

日本災害復興学会誌 復興 通巻 第11号 (Vol. 6, No. 2)
(Disaster Recovery and Revitalization Review, Vol. 6, No. 2)

編集：日本災害復興学会学会誌編集委員会
発行：日本災害復興学会
発行日：2014年10月23日

【目次】

特集1 「復興情報」の展開

「復興情報」の意義と課題

津久井 進（関西学院大学災害復興制度研究所研究員・弁護士）…………… 3

法律家等の専門職による復興情報提供の必要性

—復興と生活再建に必要な情報を必要な者へ届けるために—
岡本 正（弁護士・中央大学公共政策研究科客員教授）…………… 7

岩手県における復興情報の活用・共有・発信

—個人情報と情報公開（行政広報）の観点から—
山本 和広（岩手県大阪事務所主任）…………… 13

長期の復興プロセスにおける報道の意義と課題

阪神・淡路大震災を中心に

磯辺 康子（神戸新聞編集委員・関西学院大学災害復興制度研究所研究員）… 23

特集2 中越地震からの復興10年

新潟県中越地震から10年

—新潟県中越地方で展開された「協働の復興中山間地づくり」—
平井 邦彦（（公社）中越防災安全推進機構（顧問））…………… 31

中越地域における地域復興支援員の成果と人的支援の全国的展開

地域における「人的支援」の萌芽

田口 太郎（徳島大学大学院准教授）…………… 35

中越地震での被災者健康支援

こころと身体健康と生活再建

宇田 優子（新潟医療福祉大学健康科学部看護学科准教授）…………… 39

集落（集団）移転・集落の再生

中山間地域で暮らしていた人々の生活再建支援

澤田 雅浩（長岡造形大学建築・環境デザイン学科准教授）…………… 43

学会誌編集委員会委員名簿・奥付